昭和54年
5月1日号
第160号
発行所　津奈木町役場
編集　総務課
印刷所　旭印刷所

町報 つなぎ

人口と世帯

4月1日現在

人口	6,331人
男	3,053人
女	3,296人
世帯	1,684世帯

せまい道　大きく広げる　ゆずりあい

新議員誕生

四月二十二日執行された町議会議員選挙の投票は、午前七時から午後六時まで町内九ケ所で行われた。

午後八時から津奈木小学校体育館で開票。二百余人が見守る中で開票が進められ午後十時半には各候補者の得票が確定したが、最後の一議席をめぐって二人が同じ得票数で並び選挙管理委員会では、急きょくじ引きで当選人を決めることにし、候補者に体育館まで御足労願い、候補者自身に抽せん器でくじを引いて戴き当選人を決めるという異例の選挙となった。

各候補者の得票数等は次のとおりですが、激戦を勝抜かれのべく御当選された十六名の方々は、任期満了（昭和五十八年四月三十日）までの四年間、町政発展と住民福祉向上のため、御活躍を期待するものであります。

町議会議員選挙開票結果

番号	当落	氏名	得票数	年令	部落名	新、現、元別
1	当	浜本　博祐	275	48	新川	新
2	当	川崎　一雄	273	59	古川	現
3	当	竹田　典治	250	50	中尾	新
4	当	長浜　一郎	250	60	平国下	現
5	当	伊藤　昭夫	249	50	日当	新
6	当	永田　肇	243	57	小津	元
7	当	林田　重輝	242	54	日当	新
8	当	吉野　幹男	240	53	日添	新
9	当	福田　正任	239	62	中尾	現
10	当	山崎　春実	238	54	竹中	現
11	当	浜田　荘平	234	57	平国下	元
12	当	吉野　一	233	33	大泊	新
13	当	川上　大助	216	53	上下門	現
14	当	山崎　宝満	215	54	倉谷	現
15	当	永里　吉香	203	56	桜戸	現
16	当	山口　享子	202	51	大泊	現
17	次	福山　重俊	202	48	福浦	新
18		吉野　順	179	54	平国下	現
19		諫山貫太郎	162	47	日添	新

投票状況

投票区	投票者 男	投票者 女	投票者 計	投票率	棄権者
1（川中尾）	455	530	985	96.47	36
2（川北）	226	296	522	94.74	29
3（古中尾倉谷）	186	200	386	96.26	15
4（千代）	171	206	377	94.96	20
5（小津）	102	120	222	97.37	6
6（大泊）	151	188	339	98.26	6
7（赤崎）	343	424	767	96.36	29
8（平国）	281	297	578	96.66	20
9（福浦）	107	96	203	96.67	7
計	2,022	2,357	4,379	96.31	168

春の交通安全運動

期間　5月11日～5月20日

◆計量器の定期検査

来る五月十四日（月）午前十時より午後三時まで、中央公民館ホールにおいて計量器の定期検査が行なわれます。計量器をお持の方は（取引・証明等に使用されているもの新旧を問わない）御持参の上かならず検査を受けられるようお願いします。

尚当日検査を受けられる方は印かんと手数料を御持参下さい。家庭用のものは手数料はいりませんので検査を受けられるよう御進めします。

◆消防組合から

今回水俣消防署に一斉指令装置が設置され災害発生時の通報連絡が正確迅速に行なえるようになりました。

※一一九番の受付記録

一般の人から火災や救急の電話がかかって来た時その通話の内容と時刻とを自動的に録音しますので聞き違いやいたずら通報の防止に役立ちます。

※消防テレホンサービス

※計量器の定期検査

◆商業統計調査

来る六月一日現在で全国のすべての商店について統計調査が行なわれます。各商店の方は調査員が調査票をおくばり致しますので記入例をごらんの上記入されのないようお願い申します。

尚ご不審点がありましたら調査員か役場企画課までご連絡下さい。

◆郵便葉書の無料交付について

身体障害者福祉強調運動にちなむ、郵便葉書の配布を希望される方は、お近くの郵便局に身体障害者手帳を示し、所定の用紙に必要事項を記入して申し出てください。また、代理人による申し出もできます。

支給対象者は、重度の身体障害者（一級及び二級）の満六才以上の方です。

申し出の期間は、昭和五十四年四月一日から五月三十一日まで。

配布数は、一人二十枚です。

尚この郵便葉書は無料で支給されます。

◆無料調定相談所開設

日時　五月七日（月）午前九時～四時

場所　水俣市天神町水俣簡易裁判所

担当者　裁判所職員

相談内容　民事一般・家事問題その他

◆水俣電報電話局から

四月十六日から窓口営業時間を次のとおり変更させて頂きましたので案内申し上げます。

平日　午前九時～午後四時まで

土曜　午前九時～正午まで

なお電話による注文、問合せ等は、平日は午前八時三十分から午後〇時三十分まで承ります。

体育行事

○親子ソフト大会

五月五日、津奈木中学校、津奈木小学校、町民広場、赤崎小学校、平国小学校の各会場で、親子ソフトボール大会を開催致します。

開会式は、津奈木中学校（午前八時半）赤崎小学校、平国小学校の各会場で行いますので、選手全員ご参加ください。

尚雨天の場合、五月六日行いますが、朝七時をめどに有線放送でお知らせ致します。

○ソフト・バレー大会

期日、五月二十日。

◆健康つくり基礎調査

町民の皆さんの健康に対する考え方や、スポーツ活動等についての動向を調査し、本町の今後における健康づくりやスポーツ施設等に対する参考資料にします。

ついては、五月下旬頃、部落別各年代毎に抽出し調査することになりましたので、調査対象に当られた方は、心よく御協力下さるようお願い致します。

国民年金

会社を退職した人は国民年金に加入しましょう

わが国には、国民年金や厚生年金保険、各種共済組合など八つの公的年金制度があります。

20歳以上60歳未満の国民は、原則としていずれかの年金制度に加入しなければならないことになっています。

そして、将来、国民すべての人がいずれかの制度から年金が受けられる仕組みがととのっているわけです。

会社を退職されたあなたが、20歳以上60歳未満であれば、特別な場合を除き、必らず国民年金に加入しなければなりません。

国民年金に加入し保険料を納付しますと、将来、厚生年金保険と国民年金からそれぞれの期間に応じて年金が受けられることになります。

お礼

第2日曜日

○ご寄付

竹中部落の竹水正さんと新川部落の村上明美さんが去る三月結婚され、お祝金の一部を、町社会福祉協議会へご寄付下さいました。

○ご芳志

部落	世帯主	故人
上下門	田口　敏雄	甚作
川内	井川アキモ	国義

右の方から町社会福祉協議会へ香典返しとして金一封ご寄付下さいました。

○緑の羽根募金

町民皆様の深いご理解と温かいご協力によりまして次のとおり募金をいただきました。厚くお礼申し上げます。

この金のうち、二千九〇〇円を緑化推進協議会南北支部に送りますが芦北支部では、自然保護及び緑化推進事業に使われます。のこり二千五〇〇円は本町の緑化推進費に使わせていただきます。

緑の羽根募金報告

（各部落募金内訳）　単位 円

部落名	金額	部落名	金額
竹中	1,054	上下門	1,092
染竹	1,404	川内	612
浜崎	1,368	福浦	1,062
桜戸	1,152	平国上	972
町中	918	平国下	1,872
新川	1,368	日当	3,052
古川	1,152	日添	2,232
大泊	2,557	小津奈木	1,350
中尾	1,332	辻	588
古中尾	972	役場職員（製材業者）他	12,263
倉谷	1,242		
内野	792	計	40,406

出発を早めてゆとりのある運転

津奈木町財政事情（昭和54年度）

津奈木町告示第　号

財政事情の公表について

地方自治法第243条の3第1項及び津奈木町財政事情の公表に関する条例第2条の規定により財政事情を次のとおり公表する。

昭和54年5月1日

津奈木町長　六車孝吉

まえがき

ここに公表します「財政事情」は、町民の皆さんに町財政の現況をお知らせすることによって、町財政の実態と、町の主要施策について御理解をいただき町政の発展について、御協力を得るため、公表しているものであります。

一般会計について

歳入について

昭和54年度一般会計予算は、15億6千5百万円で「図1」に昨年度の最終予算と比較しています。内容的にみますと、総額では1千3百万円余の増加となっていますが、財源的には、依存財源が7％の増加となり自主財源（町独自でまかなえる財源）は僅か11.37％に落ち込み1割自治の状態です。町債は本年度も平国小学校建設などの大きな事業があるため、2億9千4百万円を借りることになりました。

国や県の補助金などなるべく補助率の高いものを多く確得するため努力致しております。

図1　歳入予算項目別構成比

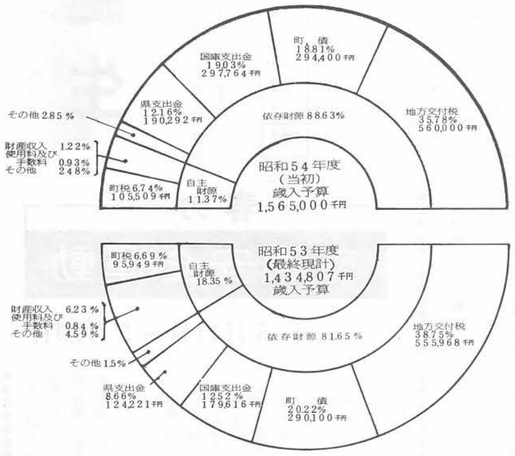
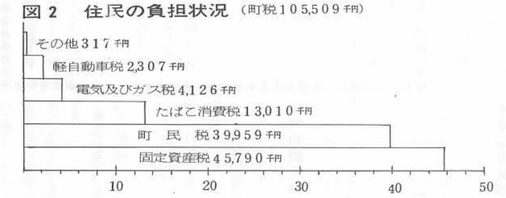


図2　住民の負担状況（町税105,509千円）



歳出について

歳出では項目別には「図3」で、前年度の予算と比較してみました。内容については、4月1日号町報「新年度当初予算の大綱」の中でくわしく述べてあります通りで、項目別にみますと、農林水産業費が42％の伸びとなりました。これは、農業基盤整備事業、地域農政特別対策事業、林道建設、漁港基盤整備の事業等、将来町の発展につながる多くの基礎的な事業をとり上げたためです。教育費12.6％の伸びは主に平国小学校建設によるものです。

性質別にみますと、「図4」投資的経費47％7億3千5百万円は、現在の町財政の中では、思いきった過疎化返上のための布石であります。この外本年度本町内で行なわれる県営事業は、約4億7千4百万円で、この様に高率の補助及び僅かの負担でできる、県営事業を積極的にとり入れています。又、消費的経費については、極力合理化と節減に努め少ない財源を、効率的に配分致しています。

図3　歳出予算項目別構成比

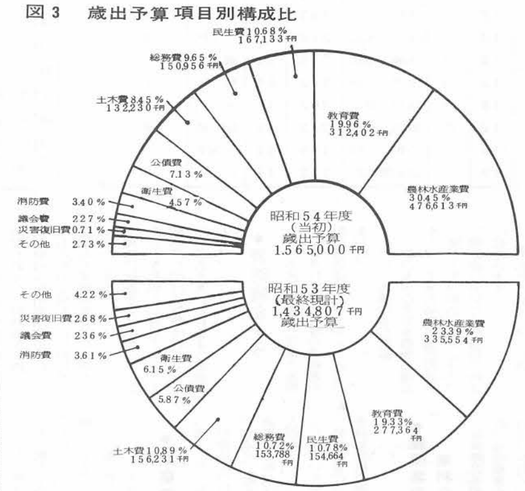
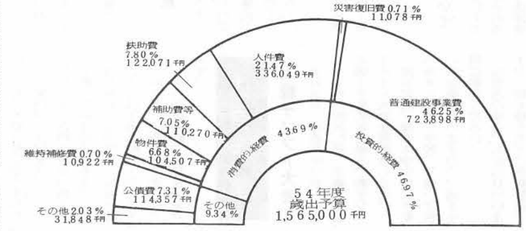


図4　歳出予算性質別構成比



特別会計について

国民健康保険事業特別会計、簡易水道事業特別会計、農業共済事業特別会計は、それぞれ表1表2表3に示した通りで、いずれも最小の予算で各目的効果を上げる様努力致したいと思います。

表1　国民健康保険特別会計

歳入　単位（千円）

区分	金額
国民健康保険税	92,300
使用料及び手数料	4
国庫支出金	300,480
県支出金	1
財産収入	1,800
繰入金	24,001
繰越金	11,490
諸収入	10,754
合計	440,810

歳出　単位（千円）

区分	金額
総務費	18,555
保険給付金	408,683
基金積立金	1,800
公債費	502
諸支出金	70
予備費	11,200
合計	440,810

表2　簡易水道特別会計

歳入　単位（千円）

区分	金額
簡易水道収入	8,151
分担金及び負担金	700
国庫支出金	27,680
県支出金	1,130
繰入金	19,961
繰越金	200
寄附金	1
諸収入	49
町債	43,500
合計	101,372

歳出　単位（千円）

区分	金額
総務費	1,612
簡易水道事業費	91,061
公債費	8,600
予備費	99
合計	101,372

表3農業共済特別会計　単位（千円）

勘定科目	歳入	歳出
農作物共済勘定	4,568	4,568
養蘭共済勘定	287	287
家畜共済勘定	2,077	2,077
業務共済勘定	10,078	10,078
合計	17,010	17,010